

FREE GUIDE

国際結婚を考える前に

50代からの国際結婚で、
最初に知っておきたいこと

**女性を探す前に、
自分の現在地と準備することを整理する。**

国際結婚準備室 Mr.Ohashi

はじめに

国際結婚を考え始めると、多くの男性は最初に「どこの国の女性と出会えるか」「何歳くらいの女性と結婚できるか」を考えます。希望を持つこと自体は悪いことではありません。

ただ、国際結婚は相手を見つければ終わるものではありません。出会い方、年齢差、言葉、生活、家族、お金、将来。国内での結婚以上に、最初に整理しておきたいことがあります。

このガイドは、特定の国や女性を勧めるためのものではありません。これから国際結婚を考える男性が、焦って相手探しを始める前に「自分の場合」を考えるための入口です。

選ぶ前に、まず準備する。そこから国際結婚を始めます。

国際結婚は「女性を探す」だけではない

写真を見て、年齢を見て、国籍を見て、気になる女性を探す。国際結婚では、どうしても相手選びに意識が向きやすくなります。

しかし結婚は、男性が一方的に女性を選ぶ仕組みではありません。相手の女性も、あなたの年齢、仕事、生活、性格、接し方、将来を見ています。

だから最初に必要なのは「どんな女性を選ぶか」だけでなく、「自分は結婚相手としてどう見えるか」を考えることです。

男が女性を選ぶ前に、女性から選ばれる男になる。

出会い方は一つではない

国際結婚相談所、紹介所、マッチングアプリ、SNS、日本在住の外国人女性との出会い、知人からの紹介、海外で探す方法。出会い方はいくつもあります。

大切なのは「一番有名な方法」や「一番多く紹介される方法」を選ぶことではありません。自分の年齢、行動できる時間、予算、外国語、海外へ行ける頻度、希望する結婚生活によって向いている方法は変わります。

- 相談所・紹介所：第三者の支援を受けながら進めたい人
- アプリ・SNS：自分で判断し、やり取りを続けられる人
- 海外：時間・費用・行動力を使って現地へ動ける人

一番いい出会い方ではなく、自分に合う出会い方を探します。

年齢差は、数字だけでは決まらない

50代、60代の男性が、自分より若い外国人女性との結婚を希望することはあります。その希望自体を否定する必要はありません。

ただし、年齢差が大きくなるほど、女性側には「年齢差を超えて、この男性と結婚したい」と思える理由が必要になります。

若く見せることより、生活の安定、誠実さ、相手への尊重、将来を説明できること、必要なときに動けること。こうした部分が重要になります。

年齢差を消すのではなく、年齢差を超える理由をつくる。

女性も、あなたを見ている

男性側に希望条件があるように、女性側にも希望があります。日本人男性だから自動的に選ばれるわけではありません。

女性は「この人と安心して話せるか」「尊重してくれるか」「日本へ行った後の生活はどうか」「家族として一緒に暮らせるか」を考えます。

相手を評価することばかりに集中すると、自分がどう見られているかが抜け落ちます。国際結婚準備室が『選ばれる準備』を重視する理由はここにあります。

条件の良い女性を探すだけでなく、結婚相手として安心される男性になる。

収入・仕事・生活の現実

国際結婚では「年収はいくらあれば大丈夫ですか」と聞きたくなるかもしれませんが。しかし、数字だけで結婚生活の安定は決まりません。

仕事が継続できるか。毎月の生活を無理なく維持できるか。住む場所はどうするか。相手が来日した後、どんな生活になるのかを説明できるか。

高収入を演出する必要はありません。大切なのは、二人の生活を現実的に考えられていることです。

収入を見せるのではなく、生活を説明できるようにする。

言葉は「上手さ」より「伝わること」

外国語が得意でなくても、翻訳アプリやAIを使って外国人女性とコミュニケーションを取れる時代になりました。

ただし、翻訳が正しければ気持ちまで正しく伝わるとは限りません。長すぎる文章、質問の連続、文化的に強すぎる表現は、正確に翻訳されても相手を疲れさせることがあります。

短く、分かりやすく、返事をしやすくする。外国語力以上に、相手に伝わる形を考えることが重要です。

上手な外国語より、分かりやすく、返事をしやすい連絡を。

「結婚したい」という言葉だけで判断しない

相手が結婚について前向きな言葉を使ったとしても、それだけで結婚意思が十分に確認できたとは限りません。

実際の生活について話せるか。日本で暮らすことをどう考えているか。仕事や家族、子ども、お金について現実的な話ができるか。時間をかけて行動と言葉が一致しているかを見ていきます。

反対に、最初から疑って質問攻めにする 것도 良い方法ではありません。確認には順番があります。

言葉だけを信じない。しかし、疑うことから始めない。

確認と、詮索を分ける

国際結婚では、本人確認や結婚意思、家族、仕事、生活など、結婚判断に必要な確認があります。

一方で、過去の交際を細かく追及したり、SNSを監視したり、返信が遅いだけで行動を疑ったりすることは、確認とは別のものです。

安全のために必要なことは確認する。しかし、相手の尊厳を傷つけるほど調べ続けない。この境界を持つことが信頼関係につながります。

信用するために確認する。疑い続けるために確認しない。

お金を急いで送らない

交際中に、病気、家族、学費、生活費、渡航費などを理由にお金を求められることがあります。すべてが詐欺とは限りませんが、好意があるからといって即座に送金する必要はありません。

事情を確認する。金額と理由を整理する。第三者にも相談する。投資や副業、暗号資産など別の話へ誘導された場合は特に慎重に考える。

恋愛感情と金銭判断を一度分けるだけでも、大きなリスクを減らせます。

好意があることと、お金を送ることは別に考える。

結婚は「来日」で完成しない

外国人女性と結婚して日本へ来てもらうことがゴールになってしまうと、その後の生活で問題が出やすくなります。

どこに住むのか。買い物や交通はどうするのか。日本語をどう学ぶのか。働きたい場合はどうするのか。日本の家族との距離はどうするのか。母国へ帰る機会をどう考えるのか。

相手に日本へ来てもらうだけでなく、日本で二人がどう暮らすかまで考えることが結婚準備です。

来日の準備ではなく、二人の生活の準備をする。

CHECK

あなたの現在地を確認する

ここまで読んだら、相手探しを始める前に、自分自身について一度確認してみてください。完璧である必要はありません。今どこまで準備できているかを知ることが目的です。

- 希望する結婚生活を説明できる
- 希望する年齢差と、その理由を整理している
- 出会いに使える時間と費用を把握している
- 相手との言葉・翻訳手段を考えている
- 日本での住まいと生活を説明できる
- 相手を確認する基準と、詮索しない境界がある
- 自分の良い点と、これから整えたい点を言える

最初に準備すること

全部を一度に変える必要はありません。まず、自分にとって重要なことを三つに絞ります。

一つ目は、どんな結婚生活をしたいのか。二つ目は、自分に合う出会い方は何か。三つ目は、女性から見た自分に何が足りないのか。

この三つが整理されると、ただ女性を探し続ける状態から、結婚へ向かって準備しながら動く状態へ変わります。

急がない。しかし、止まらない。必要なことを順番に整える。

NEXT STEP

次の一歩へ

この無料ガイドで全体像が見えたら、次は「自分の場合」を整理します。

出会い方に迷っている方

国際結婚 出会い方診断 9,800円（税込）

相談所・紹介・アプリ・SNS・海外などから、現在の状況や希望をもとに、自分に合う進め方を個別に整理します。

自分自身の準備を整理したい方

国際結婚準備 実践ノート 9,800円（税込）

結婚相手としての良い点、整えたい点、優先順位、これから30日の行動を個別に整理します。

**国際結婚準備室は、結婚相談所ではありません。
選ぶ場所ではなく、選ばれる準備をする場所です。**

国際結婚準備室 Mr.Ohashi